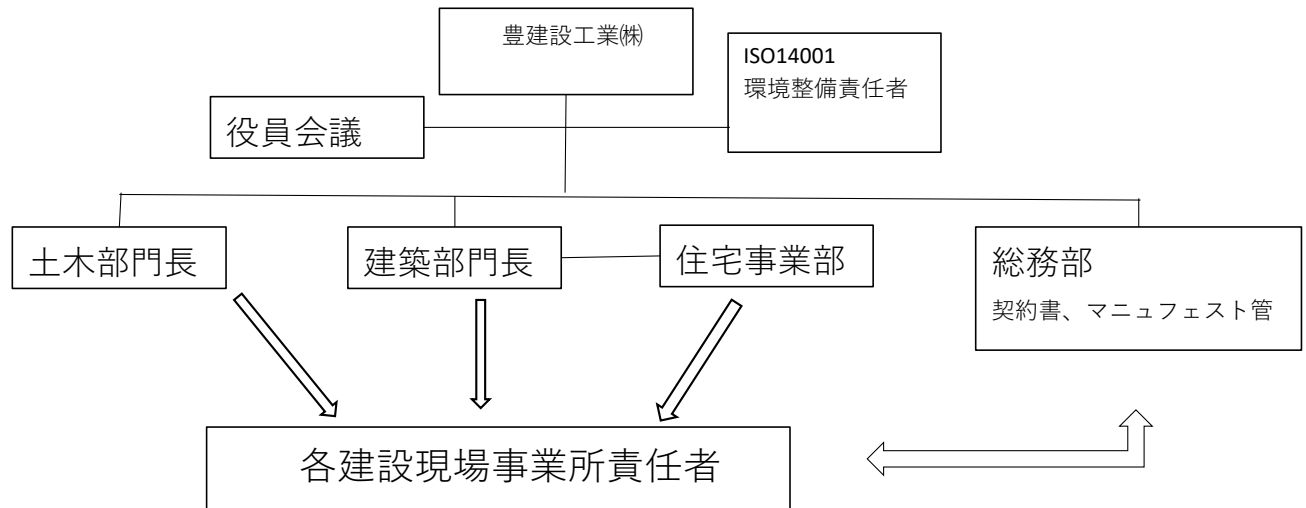


産業廃棄物処理計画書		令和 6 年 6 月 24 日
熊 本 県 知 事 殿		
提出者 住所 熊本県荒尾市大島字角田104番地5 氏名 豊建設工業株式会社 代表取締役 仲島 光晴 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0968-62-0478		
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。		
事業場の名称	豊建設工業株式会社	
事業場の所在地	荒尾市大島字角田104番地5	
計画期間	令和 6 年 4 月 1 日 から 令和 7 年 3 月 31 日 まで	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
①事業の種類	総合工事業 (06)	
②事業の規模	完工高 31.1億円 (令和5年度)	
③従業員数	50名	
④産業廃棄物の一連の処理の工程	建設現場事業所 ↓ ↓ 自社運搬 収集運搬業者 ↓ ↓ 中間処理事業者	

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状

【前年度（5年度）実績】

産業廃棄物の種類	汚泥	混合（管理）廃棄物	廃石膏ボード	その他ガレキ類	廃プラスチック	混合（安定）廃棄物	木くず	水銀使用製品産廃
排出量	5.50 t	130.60 t	74.06 t	28.40 t	7.55 t	0.80 t	212.29 t	0.19 t
産業廃棄物の種類	石綿含有産廃	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	アスコンがら				
排出量	0.56 t	2.30 t	1,151.60 t	442.50 t	t	t	t	t

(これまでに実施した取組)

建設資材発注において補足材数量の見直しを現場単位で実行し、残材の廃棄量を縮減した。

② 計画

【目標】

産業廃棄物の種類	汚泥	混合（管理）廃棄物	廃石膏ボード	その他ガレキ類	廃プラスチック	混合（安定）廃棄物	木くず	水銀使用製品産廃
排出量	10.00 t	100.00 t	100.00 t	30.00 t	10.00 t	2.00 t	200.00 t	0.20 t
産業廃棄物の種類	石綿含有産廃	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	アスコンがら				
排出量	5.00 t	2.00 t	1,000.00 t	400.00 t	t	t	t	t

(今後実施する予定の計画)

分別の徹底、大気汚染防止法施工による見直し石綿含有産廃の増加

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

可能な限り発生産廃全種、全数に渡り、分別している。

② 計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

今後もしばらく細かい分別を行い、混合状態の廃棄物の縮減に帰する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

[illegible]

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①
現
状

【前年度（5年度）実績】

産業廃棄物の種類	汚泥	混合（管理）廃棄物	廃石膏ボード	その他ガレキ類	廃プラスチック	混合（安定）廃棄物	木くず	水銀使用製品産廃
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	
産業廃棄物の種類	石綿含有産廃	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	アスコンがら				
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)								
実績無し								

②
計
画

【目標】

産業廃棄物の種類	汚泥	混合（管理）廃棄物	廃石膏ボード	その他ガレキ類	廃プラスチック	混合（安定）廃棄物	木くず	水銀使用製品産廃
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	石綿含有産廃	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	アスコンがら				
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)								
実施予定無し								

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に關する事項

①現状

【前年度（ 5 年度 ）実績】									
産業廃棄物の種類	汚泥	混合（管理）廃棄物	廃石膏ボード	その他ガレキ類	廃プラスチック	混合（安定）廃棄物	木くず	水銀使用製品産廃	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	石綿含有産廃	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	アスコンがら					
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
（これまでに実施した取組）									
実績無し									

②計画

【目標】									
産業廃棄物の種類	汚泥	混合（管理）廃棄物	廃石膏ボード	その他ガレキ類	廃プラスチック	混合（安定）廃棄物	木くず	水銀使用製品産廃	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	石綿含有産廃	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	アスコンがら					
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
（今後実施する予定の計画）									
実施の予定無し									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

[illegible]

①計画	【目標】																	
	産業廃棄物の種類	汚泥	混合（管 理）廃棄物	廃石膏ボー ド	その他ガレ キ類	廃プラス チック	混合（安 定）廃棄物	木くず	水銀使用製 品産廃									
	全処理委託量	10.00	t	100.00	t	100.00	t	30.00	t	10.00	t	2.00	t	200.00	t	0.20	t	
	優良認定処理業者 への処理委託量		t	50.00	t	50.00	t		t	5.00	t		t	100.00	t	0.20	t	
	再生利用業者 への処理委託量	10.00	t	50.00	t	50.00	t	30.00	t	5.00	t	2.00	t	100.00	t		t	
	認定熱回収業者 への処理委託料		t		t		t		t		t		t		t		t	
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量		t		t		t		t		t		t		t		t	
	産業廃棄物の種類	石綿含有産 廃	金属くず	ガラスくず・コン クリートくず・陶 磁器くず	アスコンが ら													
	全処理委託量	5.00	t	2.00	t	1,000.00	t	400.00	t		t		t		t		t	
	優良認定処理業者 への処理委託量	4.00	t	1.00	t	1,000.00	t		t		t		t		t		t	
	再生利用業者 への処理委託量	1.00	t	1.00	t		t	400.00	t		t		t		t		t	
	認定熱回収業者 への処理委託料		t		t		t		t		t		t		t		t	
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量		t		t		t		t		t		t		t		t	
	(今後実施する予定の取組)																	
	現況運搬車両1台にマニフエスト1枚で有る為、現場で仕分けしてトンパックに詰めていても少量ずつであれば、4トンユニック1台の混合廃棄物扱いであり、各廃棄物数量が正確に把握できない。 今後はB票以下に各廃棄物のトン数を記載してくれる優良処理事業者に移行する。																	
	※事務処理欄																	

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	豊建設工業株式会社		提出者の住所	荒尾市大島字角田104番地5		
事業場の名称	同上		事業場の所在地	同上		
内容年度	令和	6	年度			

（単位:トン）

廃棄物の種類	現状／計画	排出量 A	自社内での処理状況				委託先での処理状況				
			自己再生 利用量 B	うち熱 回収量 C	自己中間 処理 減量化量 D	自己最終 処分量 E	全処理 委託量 F	委託処理量のうち委託先毎の量			
								優良認定 処理業者 への処理 委託量 G	再生利用 業者への 処理 委託量 H	熱回収 認定業者 への処理 委託量 I	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者へ の処理 委託量 J
汚泥	現状	5.50	0.00	0.00	0.00	0.00	5.50	0.00	5.50	0.00	0.00
	計画	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00	10.00	0.00	10.00	0.00	0.00
混合（管理）廃棄物	現状	130.60	0.00	0.00	0.00	0.00	130.60	114.99	15.61	0.00	0.00
	計画	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00	50.00	10.00	0.00	0.00
廃石膏ボード	現状	74.06	0.00	0.00	0.00	0.00	74.06	62.83	11.23	0.00	0.00
	計画	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00	50.00	50.00	0.00	0.00
その他がれき類	現状	28.40	0.00	0.00	0.00	0.00	28.40	0.00	28.40	0.00	0.00
	計画	30.00	0.00	0.00	0.00	0.00	30.00	0.00	30.00	0.00	0.00
廃プラスチック	現状	7.55	0.00	0.00	0.00	0.00	7.55	6.15	1.40	0.00	0.00
	計画	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00	10.00	5.00	5.00	0.00	0.00
混合（安定）廃棄物	現状	0.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.80	0.00	0.80	0.00	0.00
	計画	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	2.00	0.00	0.00
木くず	現状	212.29	0.00	0.00	0.00	0.00	212.29	105.02	107.27	0.00	0.00
	計画	200.00	0.00	0.00	0.00	0.00	200.00	100.00	100.00	0.00	0.00
水銀使用製品産廃	現状	0.19	0.00	0.00	0.00	0.00	0.19	0.19	0.00	0.00	0.00
	計画	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00
石綿含有産廃	現状	0.56	0.00	0.00	0.00	0.00	0.56	0.46	0.10	0.00	0.00
	計画	5.00	0.00	0.00	0.00	0.00	5.00	4.00	1.00	0.00	0.00
金属くず	現状	2.30	0.00	0.00	0.00	0.00	2.30	0.20	2.10	0.00	0.00
	計画	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	1.00	1.00	0.00	0.00
ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	現状	1,151.60	0.00	0.00	0.00	0.00	1,151.60	4.82	1,146.78	0.00	0.00
	計画	1,000.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,000.00	1,000.00	0.00	0.00	0.00
アスコンがら	現状	442.50	0.00	0.00	0.00	0.00	442.50	0.00	442.50	0.00	0.00
	計画	400.00	0.00	0.00	0.00	0.00	400.00	0.00	400.00	0.00	0.00
合 計	現状	2,056.350	0.00	0.00	0.00	0.00	2,056.35	294.66	1,761.69	0.00	0.00
	計画	1,859.20	0.00	0.00	0.00	0.00	1,859.20	1,210.20	609.00	0.00	0.00

第 面

について